



週報Rotary



所沢西ロータリークラブ

RI 第2570地区第3グループ

会長 内田 学
幹事 高橋 和男

会長エレクト 堀江 大

クラブ管理運営委員長 本橋 源太郎

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1459 回例会 2016・11・15

卓 話	例会当番	記念祝福	■出席報告	
11/15 「胃癌になり易い人、 なりにくい人」入間ハート病院 副院長 吉住 豊様	石井 秀夫	11月会員誕生 小暮 博文	月 日	10/25
11/22 例会取止め		11月ご夫人誕生	会員数	27
11/29 嚙下障害の予防1回	石井 實	本橋 章子 内田 千景 本橋 育代	出席者	23
			出席率	85.2%
			前回修正	88.9%

パスト会長の時間 石井 實



第1条理事の選挙です。7名の理事の選出です。に背馳するとき改正や条文の追加はダメですよ、とあります。今年、定款と同じように改正 今週はロータリークラブの細則についてです。細則はクラブ例会に次は年次総会ですが定款の通り12月です。例会は毎週火曜日午後12時30分 次は会費と納入方法です。

改正は例会で出席者の3分の2の賛成でできます、ただし定款、RI定款、細則において改正できるものなのです。

まずされました、次年度の年度計画書に載っていますが簡素化され、大分ゆるやかな文言と文章に

なったように思いました。

新しく会員種類に関する柔軟性（新たに準会員、法人会員、家族会員）などが可能になりました。

幹事報告 高橋 和男

理事会報告

- ◆10月28日(金) パスト会長会 堤新亭
- ◆台湾 吉安扶輪社訪問 保険料・登録料は会で負担
- ◆秋の親睦ゴルフ 11月22日(火) 飯能グリーン
- ◆Xmas party 12月17日(土) ベルヴィザ・グラン
- ◆こども「とうきち」将棋大会 担当 所沢西 RC

幹事報告

- ◇2016年11月のロータリーレト 1\$=102円
- ◇世界遺産キャラバン受入れのお願い
- ◇台湾 吉安扶輪社様から 36周年記念慶典御案内状をいただきました。
- ◇例会変更・・・所沢 RC
- ◇週報・・・入間南 RC、所沢 RC

ニコニコボックス 吉田 栄治

石井 實 田中先生 今日は宜しくお願ひします。

高橋 和男 本日 田中 寛子先生 卓話宜しく願
い致します。先週お休み頂きました。すみません。

鈴木 伴忠 田中先生 本日の卓話宜しく願
います。

小久保 昇 本日神戸にてクラス会があり欠席します。

中 毅志 前回お休みすみません。本日も早退で
すみません。先日は就任祝賀会にローターを代表し
て石井 實さんと高橋さんに御出席いただき感謝
申し上げます。

鈴木 真澄 3回欠席しました。

中村 茂 本日早退します。

親睦委員長

石井 秀夫

秋の親睦ゴルフが11月22日(火) 飯能グリーン
におきまして 行います。5組を予定しております
ので 皆様の御参加を宜しくお願い致します。



ローター財団にご寄付頂き
有難うございました。

石井パスト会長 鈴木 真澄さん

卓話 「所沢市のこども発達支援」

NPO 法人 子供の木 田中 寛子様
(臨床心理士・言語聴覚士)

私たちは、NPO 法人こどもの木として、活動し
ている団体です。発達障がいと言われる子どもへの
支援を行っています。

発達障がい児とは、発達の問題が少しあるために
学校や家庭でトラブルを起こしがちな子どもたちのこ
とを言います。そのトラブルの為に、親も日々育てに
くさを感じ、親子関係に問題が生じやすくなります。

親子双方とも相手のことを思っているのに、ひど
いことを言いあったり、良くないことをしてしまった
自分を悔んだりして、家庭が安心できるどころでは
なく、苦しいものになってしまうのです。



そのような方たちの気持ちが少しでも楽になり、
将来にわたって安心感と安定した生活が送れるよ
うになるようにと願いから、私たちの法人は活動を
始めました。

私たちのしている活動は大きく分けて 3 つあり
ます。一つは相談会です。地域のボランティアの年配の
女性の方たちが来てくださって、子どもたちのおば
(あ)ちゃん、ママたちのお母さんの立場になって話
を聞いてくれます。「私たちもそういう時があった
」と、ママたちの悩みを軽くしてくれるのです。もち
ろん臨床心理士など専門的な立場からのアドバイスも
致します。

2番目にあげる活動としては子どもたちへの集団
レッスンがあげられます。3, 4 人のグループで一緒に手
遊びや、プリント課題、調理などをして、手順をきち
んとこなすこと、火をとることなど、学校やお仕事
で活かせるスキルを繰り返し学習していくのです。
一人で勝手なことをするのでなく、力を合わせてこ
そできる活動を経験させていくのです。その中では
親子で参加して、互いに触れあい遊びをしてもらう
中で、再び親子の関係もより良いものに築いてもら
う内容もあります。

そしてもう一つ、コーディネーショントレーニングという活動
を行っています。現代の子どもは野山を走り回って
身につけるような、どう動いたらよいか考えなが
ら、実際に身体を動かす活動ができていないのです
。それを学習させていきます。

このような様々な関係を良くしていくための活
動を行っているところは全国でも少ないかもしれ
ません。皆様にご理解、ご支援をいただくことで、
子どもたちの行く末が健やかなものとなること
ができます。どうぞ、今後とも強く深いご支援を
いただけますようよろしくお願いいたします。

今週の担当 須澤 一男